

石川県生協連だより

第99号

石川県生活協同組合連合会
 〒920-0362 金沢市古府2-189
 コープいしかわ古府センター2F
 TEL076-259-5962 FAX076-259-5963
 http://ishikenren.jp

発行日/2020年9月25日
 発行責任者/長谷川 隆史



第55回 通常総会開催

- 開催日時 2020年6月15日(月) 13時30分～14時00分
- 開催場所 石川県勤労者福祉文化会館2階ホール
- 代議員出席 代議員定数32名、出席代議員数32名(本人出席4名、書面出席28名)

本総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、議場を縮小し、議事運営を短縮化し実施しました。

長谷川隆史会長理事の挨拶の後、堀口亮一専務理事より第1号議案「2019年度活動報告・決算関係書類承認の件」

について提案され、次に吉本輝芳監事より監査報告が行われました。

続いて第2号議案「2020年度活動方針・予算決定の件」、第3号議案「役員補充選任の件」、第4号議案「役員選任規約の一部変更の件」、第5号議案「役員報酬決定の件」について

堀口専務理事より提案があり、全議案が賛成多数により原案通り可決承認されました。なお、これまでご尽力いただいた専務理事の堀口亮一氏、監事の上野睦子氏が退任され、新たに理事2名、監事1名が選任されました。

〈選任された役員〉
 理事 浅田 晋一 氏
 (生活協同組合コープいしかわ)
 理事 宮澤 裕二 氏
 (石川県勤労者共済生活協同組合)
 監事 野口 秀雄 氏
 (石川県学校生活協同組合)

総会終了後に開かれた第1回理事会で新専務理事に浅田晋一理事が選任されました。

新専務理事紹介



氏名 ●浅田 晋一
 協入 ●1985年3月21日
 所属生協 ●コープいしかわ
 趣味 ●バスケットボールの試合観戦
 血液型 ●O型

新型コロナウイルス感染の拡大は、未だその収束が見通せない状況です。生協は、人と人とのつながりが様々な事業や活動を行っています。社会的距離をとる生活様式により、生協の強みである「つながり」を揺るがす大きな問題への対応が求められています。

暮らしを取り巻く環境もますます厳しくなります。社会の大きな変化に対応し、組合員の生活に寄り添いながらその危機を乗り越えられるよう丁寧に対応して参りますので、皆様方のご指導、ご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。



平和のパネル展2020を開催しました

●2020年8月3日(月)～17日(月)

●石川県庁19階展望ロビー

●主催 反核・平和おとりづる市民のつどい実行委員会

今年、広島市立基町もとまち高校の生徒と被爆体験証言者との共同で制作された「原爆の絵」が初めて展示されました。この絵は広島平和記念資料館で2007年度から制作されたもので、当時の惨状を克明に描き出し

ており、証言者の記憶や思いに高校生が寄り添い、双方の気持ちを共に伝える作品となっています。今回はその中から21枚を展示しました。

他、毎年恒例の「原爆と人間」パネル30枚などが展示されました。初日の8月3日にはオープニングセレモニーが行われました。

平和のパネル展に参加して

新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底した中、今年も県庁で開催された「平和のパネル展」に参加してきました。核兵器の脅威に思わず目を背けてしまう写真や、焼け野原にいた子ども達の惨状など、胸が締め付けられる思いで、パネルを見ていました。

核兵器の脅威、戦争の悲惨さを改めて拝見しながら、自分達の子どもの現在の平和な世に生まれたことに幸せを感じました。あの日から75年、子ども達の未来のためにも平和を維持することが我々世代の義務であり使命であると思ったパネル展でした。

(学校生協 宮一 真実)

◀「翌朝の悲しみ」

原爆投下の翌日、破裂して水が噴き出す水道管に集まる人々。



▶「再会」

被爆から三日が経ち、友人と一緒に自宅に帰る途中、探しに来ていた父と再会した場面。



消費者支援ネットワークいしかわ(CSNI)の活動

適格消費者団体

「これまでにもいしかわからさまざまな取り組みが行われてきました。」



事務所外観

NPO法人消費者支援ネットワークいしかわは、設立の準備段階から数えると7年にわたって石川県生協連の事務所内に居候させていただきました。

消費者庁から事業者と混同されない事務所に移るよう要請を受けて、6月に金沢市北寺町の古民家に引っ越ししました。小さなアマガエルが看板の縁に鎮座するのどかな環境での再出発です。

適格消費者団体は内閣総理大臣の認定を受けて、不当な

契約書や表示を変えるよう事業者に申し入れや裁判を起すことができる民間組織です。このほど6年先までの認定更新が認められました。北陸唯一の適格団体として消費者トラブルの元を絶ち、消費者市民社会を実現すべく今まで以上に活動を進めていく所存です。引き続きみなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いたします。



事務所内の様子

(消費者支援ネットワークいしかわ 理事・事務局長

青海 万里子)

会員生協紹介

コープいしかわ

加賀センターを開設しました

6月1日(月)、宅配事業の新たな配送拠点となる加賀センター(加賀市)を開設しました。加賀センターは、コープいしかわ宅配事業の7つ目の配送センターとなり、これまで小松センター(小松市)から配送していた加賀市エリアを対象に組合員宅へ商品をお届けします。加賀センターの開設により、配送担当者の移動距離



加賀センター

や時間を削減し、さらに組合員へのサービスの充実させ、地域への貢献をめざしてまいります。開所(小松センター長 梅谷 壮洋)



開所式であいさつをする大谷理事長

金沢医療生協

いしかわまるごと健康チャレンジ2020が始まります!

今年も「いしかわまるごと健康チャレンジ2020」に取り組みます。昨年は金沢医療生協と生活協同組合コープいしかわ、石川県健康友の会連合会との合同企画に2300人の方が健康チャレンジに参加しました。

簡単に取り組める企画として、「健康チャレンジのおかげで意識して歩くようになりました。家族みんなで目標を達成できました。」などの感想が寄せられました。コロナ禍の自粛の影響により、増え続けている「運動不足」はシ

ニア世代だけでなく、若い世代にも増える懸念されています。筋力低下により引き起こされる「口コモ」です。(※口コモとは加齢や運動不足などにより筋肉や骨、関節の機能が落ち、「歩く」「立ち上がる」など、移動能力が低下した状態を指します。)

健康チャレンジは、10月～11月の期間に30日間継続して取り組みます。みなさんと一緒に運動不足の解消「コロナ禍」を乗り越えましょう!

(金沢医療生協 柴原ひろみ)

いしかわまるごと健康チャレンジ2020

参加費 無料

10月31日 申し込み締切

12月25日 報告書提出

賞品 500円

健康チャレンジ2020

10月～11月

30日間継続して取り組む

健康チャレンジ2020

10月～11月

30日間継続して取り組む

健康チャレンジ2020

10月～11月

30日間継続して取り組む

いしかわまるごと健康チャレンジ2020 申込書

健康チャレンジ2020

10月～11月

30日間継続して取り組む

健康チャレンジ2020

10月～11月

30日間継続して取り組む

健康チャレンジ2020


10月～11月

30日間継続して取り組む

県生協連活動日誌

- 4月 2 関西地連運営委員会→中止
 8 第6回理事会 コープたまぼこ
 13 協同組合学習交流会準備会 石川県農業会館
 18 CSNI(消費者支援ネットワークいしかわ)第1回理事会
 →書面表決
 20 第1回反核・平和おりづる市民のつどい実行委員会
 →延期
 22 2019年度第2回監事会 古府センター
 24 第1回いしかわフードバンク・ネット理事会
 →書面表決
- 5月 1 第91回石川県統一メーデー
 6 みなし理事会
 14 第1回非常用通信機器訓練→延期
 15 第1回東海北陸生協連協議会→中止
 16 CSNI第7回通常総会、第2回理事会→書面表決
 19 労福協第1回理事会→書面表決
 21 第1回広報委員会→延期
 26 第1回企画運営委員会→延期
 27 消費者のつどい→中止
 27 石川県農業活性化協議会第1回通常総会→書面表決
 29 いしかわフードバンク・ネット第2回通常総会
 →書面表決
 31 はだしのゲンをひろめる会第8回総会→書面表決
- 6月 12 日本生協連第70回通常総会→書面表決
 15 石川県生協連第55回通常総会、第1回理事会
 フレンドパーク石川
 18 労福協第59回通常総会→書面表決
 18 労福協第2回理事会 フレンドパーク石川
 20 CSNI第3回理事会 石川県女性センター
 23 第1回反核・平和おりづる市民のつどい実行委員会
 石川県女性センター
 30 第1回企画運営委員会 石川県女性センター
 30 いしかわ環境パートナーシップ県民会議第56回
 総会→書面表決
- 7月 1 第2回理事会 石川県女性センター
 8 労福協第1回事業団体連絡会議
 フレンドパーク石川
 8 シェイクアウトいしかわ(県民一斉防災訓練)
 15 第1回石川県消費者大会実行委員会
 石川県女性センター
 22 第2回反核・平和おりづる市民のつどい実行委員会
 石川県女性センター
 28 関西地連第1回運営委員会、県連活動推進会議
 web会議
- 8月 3 平和のパネル展2020(～17) 県庁展望ロビー
 オープニングセレモニー
 3 石川県防災総合訓練第1回打ち合わせ会議
 石川県地場産業振興センター
 4 労福協第2回事業団体連絡会議
 フレンドパーク石川
 5 第1回三役会 古府センター

- 8月 17 労福協第3回理事会・新旧役員懇親会
 ANAホリデイ・イン金沢スカイ
 18 第1回非常用通信機器訓練
 22 CSNI第4回理事会 石川県女性センター
 28 協同組合学習交流会準備会→中止



◆著者:野尻哲史 扶桑社 刊
 ◆定価:本体1,300円(税別)

少子化・超高齢社会がすすみ、公的年金だけでは老後生活に不安を抱えている人も少なくないと思います。少し前に「老後資金2000万円」という報告がされたこともさらなる不安を煽ることになったことでしょう。そんな不安を解消してくれるのがこの本です。「資産の何%を老後資金の準備にあてればいいのか?それを何%で運用し、いつまでにどのくらいのお金を準備すればいいのか?さらに定年後は何%で運用し、どのくらいのペースで取り崩せばいいのか?」といった疑問を「数字」で示し、定年後の準備とその具体的な方法がわかりやすく解説されています。

例えば、「老後難民女子度チェックシート」で自己分析、「収入ー消費＝資産形成」ではお金は増えないなど、興味深い内容が盛りだくさんです。

資産運用の経験がない人、数字が苦手な方でも理解できるよう時系列で示され、老後準備の「はじめの一歩」を踏み出すきっかけにおすすめの一冊です。

石川県勤労者共済生活協同組合 高橋 智浩

編集
後記

新型コロナウイルスの被害を一番被っているのは学生かもしれません。1都2府12県の移動禁止、ソーシャルディスタンス、フィジカルディスタンスといった新しい生活様式に適合を求められ、オンライン授業の継続の発表があり一層先が見えません。近県の学生は親の訪問がありますが遠隔地からきている学生は孤独感を募らせています。アルバイトも出来ず仕送りの無い学生は退学を検討との噂も真実みを帯びてきます。学生支援の強化が望まれます。

(生協連だより広報委員 金大生協 横川 勝巳)